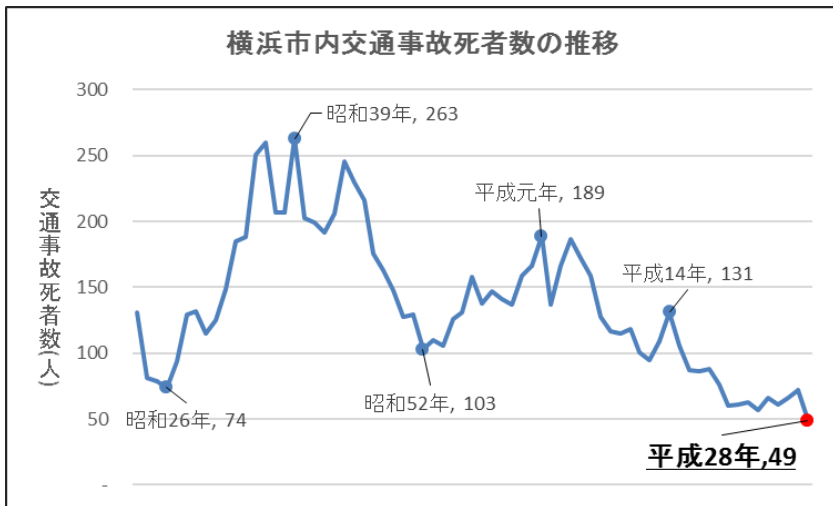


平成 28 年中

横浜市内交通事故死者数過去最少

最も多かった昭和 39 年の 2 割以下に

平成 28 年中に横浜市内で発生した交通事故の死者数は前年より 23 人少ない 49 人となり、記録が残る昭和 23 年以降最少となりました。前年と比較して最も減少したのは歩行中の事故で、中でも高齢者の減少が目立ちます。



※横浜市統計書及び神奈川県警察提供資料より作成

横浜市

区分	平成28年	前年比	
		増減数	増減率 (%)
発生件数 (件)	10,081	-316	-3.0
死者数 (人)	49	-23	-31.9
負傷者数 (人)	11,802	-330	-2.7

神奈川県

区分	平成28年	前年比	
		増減数	増減率 (%)
発生件数 (件)	27,091	-1,222	-4.3
死者数 (人)	140	-38	-21.3
負傷者数 (人)	32,305	-1,468	-4.3

1 横浜市内交通事故の特徴

(1) 高齢者の交通事故(65歳以上)

死者数は前年の 22 人(前年比-11 人)と大きく減少し、全体に占める構成率は 44.9%となりました。状態別では、歩行中の事故が 10 人(前年比-16 人)と減少していますが、発生は最も多くなっています。一方、自動車乗車中の事故による死者数は 6 人(前年比+5 人)と増加しました。(表1)

(2) 子どもの交通事故(15歳以下)

死者数は 2 人(前年比+1 人)で、歩行中、自転車乗車中の事故によるものでした。(表1)

子どもが過失の最も重い「第一当事者」となった自転車事故は、56 件(前年比-3 件)で、他の年齢層と比較して最も多くなっています。(表2)

(3) 自転車が関係する交通事故

死者数は 6 人(前年比-2 人)と減少しました。(表1)

自転車が加害者となる事故の発生件数も 273 件(-30 件)と減少しました。(表2)

2 交通事故死者数減少の要因と今後の取り組みについて

交通事故死者数の減少は、交通安全教育の普及や車の安全性の向上、道路の改良など様々な要因と、県警が昨年実施した「横浜エリアゼロ対策」による市内集中取締りや、地域と関係機関・団体とが連携した地道な交通安全活動の成果と考えられます。

本市としては、引き続き反射材の配布や、通学路の交通安全対策を行い、歩行中の事故を防ぐとともに、高齢運転者や自転車利用者に対する、交通安全教育・啓発活動等に取り組み、29 年以降も第 10 次横浜市交通安全計画(平成 28~32 年度)の目標としている「年間死者数 55 人以下」を継続して達成できるよう交通安全を推進していきます。

平成 28 年中横浜市内の交通事故統計

資料提供 神奈川県警察

表 1 状態別・年齢層別死者数

(単位：人)

	15 歳 以下	16 歳 ～ 19 歳	20 歳 ～ 24 歳	25 歳 ～ 29 歳	30 歳 ～ 39 歳	40 歳 ～ 49 歳	50 歳 ～ 59 歳	60 歳 ～ 64 歳	65 歳 以上	合計	構成 率 (%)
自動車乗車中	0	1	0	0	0	0	1	0	6	8	16.3
前年比	±0	+1	±0	-1	-1	-3	±0	±0	+5	+1	-
二輪車乗車中	0	3	3	1	3	5	2	0	3	20	40.8
前年比	±0	-1	±0	-1	-1	+4	+1	-3	+2	+1	-
自転車乗車中	1	0	0	0	1	0	1	0	3	6	12.2
前年比	+1	±0	±0	-1	±0	-1	+1	±0	-2	-2	-
歩行中	1	1	1	0	2	0	0	0	10	15	30.6
前年比	±0	+1	+1	-2	+1	-3	-3	-2	-16	-23	-
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-
合計	2	5	4	1	6	5	4	0	22	49	100.0
前年比	+1	+1	+1	-5	-1	-3	-1	-5	-11	-23	-
構成率 (%)	4.1	10.2	8.2	2.0	12.2	10.2	8.2	0.0	44.9	100.0	-

注 構成率は小数点以下第 2 位四捨五入のため総和が計欄と一致しない場合があります。

表 2 第一当事者の状態別・年齢層別事故発生件数

(単位：件)

	15 歳 以下	16 歳 ～ 19 歳	20 歳 ～ 24 歳	25 歳 ～ 29 歳	30 歳 ～ 39 歳	40 歳 ～ 49 歳	50 歳 ～ 59 歳	60 歳 ～ 64 歳	65 歳 以上	当事者 不明	合計	構成 率 (%)
自動車	0	140	592	616	1,360	2,046	1,486	661	1,780	0	8,681	86.1
前年比	±0	-2	+12	-8	-100	+9	-5	-78	-31	±0	-203	-
二輪車	1	102	115	55	123	162	96	26	85	0	765	7.6
前年比	-1	-8	-11	-24	+27	+8	-3	-15	-10	±0	-37	-
自転車	56	36	25	11	36	40	23	9	37	0	273	2.7
前年比	-3	+2	-8	-15	+4	+4	-8	-2	-4	±0	-30	-
歩行者	21	1	1	1	3	2	2	1	12	0	44	0.4
前年比	+7	±0	-2	-3	-1	-4	-4	-3	-4	±0	-14	-
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	318	318	3.2
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	±0	-1	±0	±0	-31	-32	-
合計	78	279	733	683	1,522	2,250	1,607	697	1,914	318	10,081	100.0
前年比	+3	-8	-9	-50	-70	+17	-21	-98	-49	-31	-316	-
構成率 (%)	0.8	2.8	7.3	6.8	15.1	22.3	15.9	6.9	19.0	3.2	100.0	-

注 構成率は小数点以下第 2 位四捨五入のため総和が計欄と一致しない場合があります。

「第一当事者」とは過失の最も重い者又は過失が同程度の場合にあっては、被害の程度が最も軽い者をいいます。

表3 区別交通事故発生状況

	件数(件)		死者数(人)		負傷者数(人)				
	前年比	増減率(%)	前年比	増減率(%)	前年比	増減率(%)			
鶴見区	608	+39	+6.9	4	+1	+33.3	716	+67	+10.3
神奈川区	593	-18	-2.9	2	-6	-75.0	692	-39	-5.3
西区	446	+24	+5.7	0	-1	-100.0	519	+4	+0.8
中区	618	-30	-4.6	6	+1	+20.0	725	-37	-4.9
南区	513	+27	+5.6	7	+6	+600.0	567	+24	+4.4
港南区	515	-19	-3.6	3	-2	-40.0	603	-12	-2.0
保土ヶ谷区	567	-35	-5.8	3	-1	-25.0	659	-41	-5.9
旭区	672	-93	-12.2	3	+3	-	746	-124	-14.3
磯子区	345	-20	-5.5	4	±0	±0.0	409	-11	-2.6
金沢区	469	-66	-12.3	1	-3	-75.0	545	-71	-11.5
港北区	841	+45	+5.7	1	-7	-87.5	1,001	+87	+9.5
緑区	477	+34	+7.7	1	-2	-66.7	580	+65	+12.6
青葉区	839	+55	+7.0	5	-4	-44.4	1,004	+86	+9.4
都筑区	644	-67	-9.4	1	-3	-75.0	766	-81	-9.6
戸塚区	822	-164	-16.6	1	-6	-85.7	976	-218	-18.3
栄区	217	-7	-3.1	2	±0	±0.0	234	-24	-9.3
泉区	401	-21	-5.0	2	-1	-33.3	477	-6	-1.2
瀬谷区	494	±0	±0.0	3	+2	+200.0	583	+1	+0.2
合計	10,081	-316	-3.0	49	-23	-31.9	11,802	-330	-2.7

表4 区別各種事故発生件数

	子ども		高齢者		歩行者				
	前年比	構成率(%)	前年比	構成率(%)	前年比	構成率(%)			
鶴見区	41	-7	6.7	197	+30	32.4	119	-5	19.6
神奈川区	36	+7	6.1	165	-47	27.8	119	-2	20.1
西区	26	±0	5.8	123	-4	27.6	85	-15	19.1
中区	29	-11	4.7	210	+22	34.0	112	-29	18.1
南区	31	-1	6.0	192	+24	37.4	132	+21	25.7
港南区	52	+11	10.1	172	-10	33.4	124	+1	24.1
保土ヶ谷区	41	-10	7.2	181	-29	31.9	117	-8	20.6
旭区	57	-4	8.5	207	-38	30.8	144	+8	21.4
磯子区	26	+3	7.5	121	+12	35.1	73	-9	21.2
金沢区	40	-12	8.5	158	-25	33.7	94	-11	20.0
港北区	87	+16	10.3	212	-15	25.2	177	+16	21.0
緑区	51	+11	10.7	130	±0	27.3	109	-10	22.9
青葉区	80	-4	9.5	247	+10	29.4	178	-6	21.2
都筑区	60	-6	9.3	156	+2	24.2	109	-3	16.9
戸塚区	62	-19	7.5	240	-25	29.2	139	-48	16.9
栄区	16	-2	7.4	88	+7	40.6	43	-4	19.8
泉区	38	±0	9.5	153	+8	38.2	69	-12	17.2
瀬谷区	45	-10	9.1	167	+18	33.8	77	-21	15.6
横浜市内	818	-38	8.1	3,119	-60	30.9	2,020	-137	20.0
県内	2,196	-196	8.1	8,617	-50	31.8	4,717	-243	17.4

	自転車		二輪車		飲酒運転		速度超過					
	前年比	構成率(%)	前年比	構成率(%)	前年比	構成率(%)	前年比	構成率(%)				
鶴見区	156	+11	25.7	198	+17	32.6	3	±0	0.5	12	-13	2.0
神奈川区	115	+19	19.4	174	-26	29.3	1	-3	0.2	7	-7	1.2
西区	77	+12	17.3	110	±0	24.7	3	±0	0.7	10	+5	2.2
中区	148	-4	23.9	159	-17	25.7	8	+5	1.3	12	+1	1.9
南区	111	+2	21.6	164	-6	32.0	3	+1	0.6	11	+4	2.1
港南区	72	-10	14.0	179	-5	34.8	3	+1	0.6	10	-6	1.9
保土ヶ谷区	58	-21	10.2	232	-2	40.9	4	+1	0.7	20	-3	3.5
旭区	112	-18	16.7	244	-22	36.3	2	+1	0.3	13	-3	1.9
磯子区	53	±0	15.4	109	-19	31.6	1	-1	0.3	9	+5	2.6
金沢区	95	-43	20.3	156	-26	33.3	0	-1	0.0	14	+3	3.0
港北区	236	+33	28.1	252	-14	30.0	3	±0	0.4	16	-9	1.9
緑区	81	+19	17.0	136	+15	28.5	4	+3	0.8	16	+3	3.4
青葉区	166	+23	19.8	227	+37	27.1	3	-1	0.4	15	-10	1.8
都筑区	132	-16	20.5	162	-19	25.2	2	±0	0.3	14	±0	2.2
戸塚区	116	-40	14.1	289	-57	35.2	3	-2	0.4	25	-6	3.0
栄区	37	+1	17.1	88	+14	40.6	0	±0	0.0	9	+2	4.1
泉区	92	+13	22.9	144	-7	35.9	0	-1	0.0	13	-8	3.2
瀬谷区	124	+18	25.1	142	+15	28.7	3	+1	0.6	9	-1	1.8
横浜市内	1,981	-1	19.7	3,165	-122	31.4	46	+4	0.5	235	-43	2.3
県内	5,888	-278	21.7	7,492	-440	27.7	135	-18	0.5	803	-127	3.0

※ この表では主な交通事故の種類を掲げており、2種類以上に該当するものはそれぞれの件数を記載しているため、件数の合計値とは一致しません。